

令和4年3月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
<p>佐々木 敦緒 議員 (一問一答)</p>	<p>1 水田活用の直接支払い交付金見直しについて 国では、水田活用の直接支払い交付金の拡充・見直しを示した。この案では畜産業を中心に遠野市全体の農業の衰退が懸念される。市長はこの課題にどのように向き合われるのかについて伺う。 (1) 水田活用の直接支払い交付金の拡充・見直し案を市長はどのように捉えられているか伺う。 (2) 見直し案を踏まえ、どのような行動をとられたか、今後どのように立ち向かわれるのか考えを伺う。 (3) 見直し案によって遠野の農業、農村はどのようにになると考えるか、所見を伺う。 (4) 農業現場には営農意欲をなくしたとの声もある。それを踏まえると、農業委員会等に関する法律に基づく農地等の利用の最適化の推進に関する意見書の提出があったと推察するが、その対応を伺う。</p> <p>2 除雪対策について 除雪対応が遅れる。街中道路は凍結して危険との声が寄せられた。私の把握も同様である。除雪計画の内容について伺う。 (1) 除雪が遅れるのは建設業者の不足からか、それとも市の安全対策からか、その要因について伺う。 (2) 夜間や早朝の降雪状況の把握と、除雪作業へ連結させる計画内容を伺う。 (3) カーブや日陰で凍りついて危険な市道才の神線には、定期的に砂や融雪剤の散布が必要と考える。改良も必要な現状を踏まえ市長の所見を伺う。 (4) 市道新町線や達曾部宿の街中道路は凍結して危険、以前提言した町単位の積雪計測の連絡員は検討し活かされているか伺う。 (5) 以前紹介した滝沢市の除雪計画の例は本市の計画に活かされているか伺う。 (6) 除雪の委託業者を確保するため、土木費予算を確保し工事の発注は市内業者を優先とすべきと私は考えるが市長の考えを伺う。 (7) 住宅が集合している松崎町白岩の4m道路は市道認定し簡易舗装の上、除雪対象路線とすべきと考える。市長の見解を伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>萩野 幸弘 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市民の生活環境改善策について (1) 除雪対策について (2) 水路整備について (3) 空き家対策と景観保全について</p> <p>2 新型コロナウイルス対策の実情について (1) ワクチンの3回目接種の年代別計画の内容と進捗状況について (2) ワクチンの2回目接種までの接種率や未接種の方の感染対策について (3) 市の施設利用やイベント等における現時点の制限解除の目安、根拠等について (4) 各種産業のコロナ関連経済対策補助メニューの現状と活用状況、効果について (5) 今後のコロナ関連経済対策の内容について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>小松 正真 議員 (一問一答)</p>	<p>1 みらい創りカレッジについて (1) みらい創りカレッジの設置目的について (2) テレワークセンター・カフェの実績は (3) 今後の展望について</p> <p>2 市内で経済循環するまちとは (1) 市内で経済循環するとはどのようにするのか (2) 遠野市の市内業者の落札率は (3) 入札の検証について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

	(4) 入札以外の検証方法について	
新田 勝見 議員 (一問一答)	1 「みんなの井戸端会議」について (1) 意義について (2) 成果について (3) 市民要望について	市 長
	2 市政課題について (1) 小さな拠点づくりについて (地区センターの役割) (2) 空き家の活用について (3) シカ対策について (4) 駅舎について (5) 市民センターの駐車料金を無料に	市 長
	3 今後の市立小学校のあり方について (1) 児童減少の中、学校教育の充実について	教育長
菊池 美也 議員 (一問一答)	1 P F Iについて 新たなビジネス機会の創出等による地域活性化等の実現を図りつつ、公的負担の抑制を図るため、今後の公共施設等の更新には、P F Iの導入促進が求められる。 (1) P F Iなど公民連携事業導入の現状と課題、今後の方向性 (2) 優先検討規程の策定について (3) 地域プラットフォームへの参画について	市 長
	2 中学校再編の評価とC S推進について 3校の市立中学校と、花巻清風支援学校遠野分教室中学部がそれぞれ開校・移設されて、令和4年度は10年目を迎える。 (1) 中学校再編の評価について ① 総じてどのような評価をしているのか ② 生徒への教育効果についての、評価と課題について ③ 地域づくりの視点からは、どのような評価をしているのか (2) C S推進によって期待される効果について ① 児童生徒への教育的な効果について ② 学校・教職員に対する効果について ③ 地域づくりの視点で期待される効果について	教育長
荒川 栄悦 議員 (一問一答)	1 小さな拠点による地域づくりについて (1) みんなの井戸端会議を開催して感じた1年目の現状認識は (2) 行政区再編による拠点づくりの見通しは (3) 消防団分団の小さな拠点運営組織への参加について (4) コミュニティスクールにおける学校運営協議会は小さな拠点運営組織に参加させるべきでは (5) 従来の地区センター構想を変えて市民協働による新たな地域づくりを目指すのであれば条例が必要では	市 長
	2 観光推進協議会について (1) 観光推進協議会という組織は必要なのか	市 長
小林 立栄 議員 (一括質問)	1 施政方針・教育行政推進の基本方針に対して (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について 経済対策事業の充実 (答弁者：市長) と図書館活動の推進 (答弁者：教育長) について伺う。	市長・教育長
	(2) 財政運営について 公共施設の「見える化」の推進と企業版ふるさと納税のさらなる活用について伺う。	市 長
	(3) 古民家の利活用について 観光振興、移住定住の促進、木材・住宅産業の振興等に古民家を利活用することについて伺う。	市 長
	(4) 誰も孤立させないための取組みについて 社会的孤立への対応、手話の普及啓発を中心に、地域福祉計画の推進について伺う。	市長・教育長

<p>佐々木恵美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 令和4年度市政運営について (1) 職員と互いの理解、信頼関係を築くためなど、どのようなことを心掛け、又は実践されているのか。 (2) 「みんなの井戸端会議」市政課題の認識について (3) 令和4年度市政運営方針について (4) 国がデジタルトランスフォーメーションを推進するなかで、専門知識、技術が求められる。その人材について。</p> <p>2 令和4年度遠野の未来開拓予算について (1) 新たな試みに向けた切り替えの予算について (2) 自治体の新しい資金調達の考えについて (3) 変化のスピードに対応と最小の経費で最大の効果を挙げる意識について</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
<p>佐々木 僚平 議員 (一問一答)</p>	<p>1 「小さな拠点」について (1) 4月からスタートした「小さな拠点」について伺う。 (2) 昨年度スタートの土淵地区センターの取り組みの検証について (3) 「小さな拠点」の財源の取り扱いについて (4) 「小さな拠点」の行政の責任について</p> <p>2 原発汚染水について (1) 原発汚染水の海洋放出について (2) 各小・中学校に配布された「ALPS (アルプス)」処理水チラシについて (3) チラシの配布状況、取り扱いについて</p> <p>3 高清水ソーラー建設の進捗について (1) 高清水のソーラー建設の進捗状況について (2) 地域住民、市民に対しての周知について (3) 今後、建設計画の際、地域住民、市民への説明のあり方について</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p> <p>教育長 市長</p>
<p>菊池 巳喜男 議員 (一問一答)</p>	<p>1 安全で快適に暮らせる、住んで良かったと実感できる「まちづくり」の計画と実現は 持続可能な社会の実現を目指してSDGsの取り組みが、国際的に行われ日本国内でも、地域社会や企業などを通じて支援が進められています。 遠野市でも「支え合う」持続可能な地域社会の構築を目指し、第2次遠野市総合計画の策定が「夢と希望」のある地域づくり、まちづくりを進めていかまければなりません、と記されております。 その根本は、安全で快適に暮らせる、住んで良かったと実感できるまちづくりと考えております。国でも災害に強く環境負荷の小さい地域づくりが喫緊の課題となっており、再生可能なエネルギーの導入や省エネの設備等が必要と訴えております。遠野市としては、国の考えをどのように受け止め実行して行こうとしているのかを伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 施政方針演述について (1) 「みんなの井戸端会議」の結果等について (2) 財政健全化に向けた具体的な取組について (3) 新年度予算の、新たな試みに向けた切り替えの予算の具体的な内容について (4) 人口減少・高齢化社会の中で、自然景観や雰囲気のある街並みの良好な保全や形成を図る具体的な施策の中身について (5) 総合交通対策の「小さな交通網」の具体的な中身について (6) 農林畜産施策に係る、多田市長の特徴的な取組の具体策について (7) 健全化財政における歳入確保策の使用料・手数料の見直しと、ふるさと納税の取組について (8) 新型コロナウイルス感染症対策の、市民へのお願いについて</p> <p>2 学校図書館法一部改正に伴う学校司書の実態について (1) 平成27年4月から一部改正施行された学校図書館法の認識と、これまでの市の対応経緯について</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>

	<ul style="list-style-type: none"> (2) 司書教諭と学校司書との違いについて (3) 市総合教育会議での学校司書の認識等について (4) 本市の学校司書の実態と重要性の認識について 	
<p>多田 勉 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市長の施政方針について 令和4年3月定例会において示された市長施政方針の内容について市長の見解を伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 水道事業について <ul style="list-style-type: none"> ① 市の均衡ある生活環境を実現するため未普及地域に対する整備への取り組みを。 ② 老朽化が進み深刻化を増す施設の改修・更新による経営基盤強化の具体策は。 (2) 市内河川管理に伴う市の果たすべき役割について 河川氾濫の要因を解消する市の取り組みは。 (3) 施政方針に示されない宮守保育所の整備計画について 老朽化による雨漏り等課題が多い宮守保育所の整備計画に対する見解を。 (4) 馬事振興について 馬を活用した地域の活性化と経営所得向上に向けた施策の整合性は。経営に対する生産振興の具体策が見えてこない。 (5) 林業振興について 岩手県の県産木材利用推進本部設置を受け林業に関する学習の拠点誘致を。 	市 長
<p>佐々木大三郎 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市政の刷新について (1) 前市長から業務の引き継ぎは (2) 先の市長選の公約で「市政刷新」を掲げて当選されたが、市長就任後の認識は</p> <p>2 人口減少対策について (1) 人口減少対策の考え方は (2) 私からの提言に対する市長の見解は</p> <p>3 財政状況と市民サービスについて (1) 先の市長選で当市の財政状況は危機的状況にあると述べていたが、市長就任後の認識は (2) 中心市街地活性化に向けた観光客の呼び込み策 (3) あすもあ遠野1Fと物産館1Fの活用策 (4) 市民から求められている身近な市民サービス向上の対応は</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>